

地域学校協働活動推進のための手引について

1 手引書作成の趣旨

本冊子は、これまで地域と学校が連携して進めてきた活動及び推進組織を、より地域と学校がパートナーとなって、次代を担う子供たちを育成していくことや地域の課題解決、地域創生につながる取組へと充実・発展させていくための道標として作成したものである。

本冊子は、実施主体である市町村教育委員会が、地域学校協働活動を実施する際の指針としての性格を有するものである。

2 手引書の概要

- (1) これからの「みやぎきの学校づくり・地域づくり」に向けて
- (2) 地域学校協働活動について
- (3) 地域学校協働本部について
- (4) 地域学校協働活動の推進体制の整備に向けて
- (5) 地域学校協働活動を進める上でのポイント
- (6) 地域学校協働活動の多様な活動の推進について
- (7) 具体的な事例
- (8) Q&A
- (9) 参考資料

※具体的内容は別紙のとおり

3 手引書の啓発・周知について

- 教育事務所長への説明の実施（9月～10月）
- 市町村教育委員会担当者等説明会の実施（各教育事務所単位：11月）